


各ヘッドスペック一覧表

<p>CX-12パイレックスヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13010 ■1200Ws ■推奨電源部 CB シリーズ ■MOD S-150W ■硬質ガラス管 OFC-0012 ■ガラスグローブ × ■本体色 アイボリー ■ファンなし ■1982年～ 	<p>CX-12 ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13002 ■1200Ws ■推奨電源部 CX-124 II ■MOD H-100W ■石英サ-ル管 OFQ-0012G-3 ■CX-24 II ガラスグローブ (別売) ■本体色 黒 ■ファン内蔵 ■1982年～1991年7月 	<p>CX-24 II ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13004 ■2400Ws ■推奨電源部 CX-124 II/244 II ■MOD H-100W/H-250W ■石英サ-ル管 OFQ-0024-13 G-3 ■CX-24 II ガラスグローブ (別売) ■本体色 黒 ■ファン内蔵 ■1984年～現在販売中 	<p>CL-25 ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13009 ■2500Ws ■推奨電源部 CL/CB シリーズ ■MOD H-100W ■石英サ-ル管 24XB G-3 エット ■ガラスグローブ × ■BODY 黒 ■ファンなし ■1986年3月～1994年1月 	<p>CA-32 ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13015 ■3200Ws ■推奨電源部 CA-3200/1600 ■MOD H-250W ■石英サ-ル管 32CB G-3 エット ■CA-CX ガラスグローブ (別売) ■本体色 黒 ■ファン内蔵 ■1988年3月～1998年10月
<p>CLX-25 ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13020 ■2500Ws ■推奨電源部 CL-1250 II/2500 II ■MOD H-100W/250W ■石英サ-ル管 OFQ-0024 IIM G-3 ■ガラスグローブ × ■本体色 黒 ■ファン内蔵 ■寸法 100φ×158h×213ℓ ■1990年11月～1995年5月 	<p>CLX-25mini ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13101 ■2500Ws ■推奨電源部 CB,CL,CBaシリーズ ■MOD H-100W/250W ■石英サ-ル管 OFQ-0024 IIM G-3 ■ガラスグローブ × ■本体色 黒 ■ファン内蔵 ■寸法 100φ×153h×160ℓ ■1995年4月～1998年8月 	<p>CLX-25miniG ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13102 ■2500Ws ■推奨電源部 CB,CL,CBaシリーズ ■MOD H-100W/250W ■石英サ-ル管 OFQ-0024 IIM G-3 エット ■着脱式グローブ付放電管 ■本体色 黒 ■ファン内蔵 ■寸法 100φ×153h×160ℓ ■1997年6月～2001年12月 	<p>CB-25 ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13102 ■2500Ws ■推奨電源部 CB,CL,CBaシリーズ ■MOD H-100W/250W ■石英サ-ル管 OFQ-0024 IIM G-3 エット ■着脱式グローブ付放電管 ■本体色 黒 ■ファン内蔵 ■寸法 100φ×153h×169ℓ ■2001年12月～現在販売中 	<p>CX-25 III ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13006 ■2500Ws ■推奨電源部 CX-III (124/244), CX-T (124/244) ■MOD H-250W ■石英サ-ル管 25CB G-3 エット ■CA-CX ガラスグローブ (別売) ■本体色 黒 ■ファン内蔵 ■1993年12月～1998年12月

* モデリングランプ (MOD) の出力 (W 数) は、使用する電源部やアクセサリにより変わります。着脱式放電管以外の交換は、感電や漏電の恐れがあるため修理扱いとなります。

各ヘッドスペック一覧表

<p>CAX-32ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13110 ■3200Ws ■推奨電源部 CA, CW-T, CX-T ■MOD H-250W ■石英サール管 32CAX G-3ユニット ■着脱式グローブ付放電管 ■本体色黒 ■ファン内蔵 ■1998年10月～現在販売中 	<p>TWINKLE02,03,04シリーズ</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■02Ⅱ, 03Ⅱ, 04Ⅱ (TW-Ⅱ) / 02Ⅲ, 03Ⅲ, 04Ⅲ (TW-Ⅲ) ほぼ同仕様 ■調光域 FULL-1/8 (TW), FULL-1/16 (TW-Ⅱ), FULL-1/32 (TW-Ⅲ) ■MOD H-50W ■着脱式放電管 (硬質ガラス) OFC-4Bユニット ■ガラスグローブ × ■ファンなし ■本体色 グレー (Ⅰ, Ⅱ) 黒 (Ⅲ) ■02Ⅲ, 03Ⅲ, 04Ⅲのみ現在販売中 	<p>TWINKLE02F,03F,04Fシリーズ</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■TW-02F, 03F, 04F / 02FⅡ, 03FⅡ, 04FⅡ / TW-02FⅢ, 03FⅢ, 04FⅢ ほぼ同仕様 ■調光域 FULL-1/16 (TW-F), FULL-1/32 (TW-FⅡ), FULL-1/64 (TW-FⅢ) ■MOD H-200W ■着脱式放電管 (硬質ガラス) OFC-4Bユニット ■ガラスグローブ (TW-FⅢのみあり) ■本体色グレー (FⅠ, FⅡ) 黒 (FⅢ) ■02FⅢ, 03FⅢ, 04FⅢのみ現在販売中 	<p>SYNCHRON04 / 04RC</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■2125 / 2126 ■400Ws ■調光域 FULL ~ 1/64 (1/6EVクリックステップ°) ■MOD H-200Wフルコーティング ■着脱式放電管 (石英サール) OFC-4JRユニット ■シンクロンガラスグローブ (別売) ■本体色 黒 ■ファン内蔵 ■04RCは、リモコン仕様の遠隔操作 ■2007年5月～現在販売中 	<p>CT-02,04,06 / Wシリーズ</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■AC100V / 100Vor200V 自動切換 ■200Ws, 400Ws, 600Ws ■調光域 FULL ~ 1/8 / FULL ~ 1/16 ■MOD H-200W / 110V100W + 220V200W ■着脱式放電管 (石英サール) エリートOFC-6B (02, 02W, 04, 04W) OFC-12B (06, 06W) ■CTⅡガラスグローブ (別売) ■本体色 黒 ■ファン内蔵 ■02W, 04W, 06W 現在販売中
<p>S-3 ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13031 ■600Ws ■Sタイプ スタジオ電源部 ■MOD S-50W/100W ■放電管 (硬質ガラス) OFC-006 ■ガラスグローブ × ■本体色 7色リレー ■ファンなし 	<p>H-10N ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13036 ■1000Ws ■Sタイプ スタジオ電源部 ■MOD S-50W/100W ■放電管 (硬質ガラス) OFC-0010 ■ガラスグローブ × ■本体色7色リレー ■ファンなし ■現在販売中 	<p>S-4 ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13040 ■800Ws ■Sタイプ スタジオ電源部 ■MOD S-50W ~ 150W ■放電管 (硬質ガラス) S4HXe-Tユニット ■ガラスグローブ × ■本体色7色リレー ■ファン内蔵 	<p>S-5 ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13120 ■1200Ws ■Sタイプ スタジオ電源部 ■MOD H-50W ~ 150W ■着脱式放電管 (石英サール) OFC-12Bユニット ■CTⅡガラスグローブ (別売) ■本体色 黒 ■ファン内蔵 ■適合リフレクター CXタイプ ■2003年6月～2005年1月 	<p>S-6 ヘッド</p>  <ul style="list-style-type: none"> ■13122 ■1200Ws ■Sタイプ スタジオ電源部 ■MOD H-50W ~ 150W ■着脱式放電管 (石英サール) OFC-8Bユニット ■CTⅡガラスグローブ (別売) ■本体色 黒 ■ファン内蔵 ■適合リフレクター CXタイプ ■2005年2月～現在販売中

* モデリングランプ (MOD) の出力 (W数) は、使用する電源部やアクセサリにより変わります。着脱式放電管以外の交換は、感電や漏電の恐れがあるため修理扱いとなります。モノブロックタイプの放電管を交換する場合は、電源を OFF の後 60 分以上経過してから行ってください。